「ばい」のけいさんをもいだしましょう。

2mは1mのなんばいですか。

\[
\begin{array}{c}
2 m \\
1 m
\end{array}
\]

（しき）2 ÷ 1 = （こたえ）2ばい

では、1mは2mのなんばいでしょうか。

\[
\begin{array}{c}
1 m \\
2 m
\end{array}
\]

（しき）1 ÷ 2 =

（こたえ）\(\frac{1}{2}\)ばい 1 ÷ 2 = \(\frac{1}{2}\)

「●は■のなんばいか」は、
● ÷ ■ のけいさんをするとわかります。
分数と分数を比べて何倍かを求める場面を知る。

\[
\frac{5}{4} \quad m \quad \text{は} \quad \frac{1}{2} \quad \text{mの} \quad \text{なんばいですか。}
\]

\[
\frac{5}{4} \quad m \quad \text{は} \quad \frac{1}{2} \quad \text{mの} \quad \text{なんばいですか。}
\]

\[
\frac{5}{4} \quad m = \frac{1}{2} \quad m \quad \text{の} \quad \text{なんばいですか。}
\]

\[
\frac{5}{4} \quad \div \quad \frac{1}{2}
\]

\[
= \frac{5}{4} \quad \times \quad \frac{2}{1}
\]

\[
= \frac{5}{2}
\]

これも「●は■のなんばいか」とおなじです。
●÷■で こたえが わかりますよ。

\[
\frac{5}{4} \quad \div \quad \frac{1}{2}
\]

\[
= \frac{5}{2}
\]

（こたえ）\[
\frac{5}{2} \quad \text{ばい}
\]


数と分数を比べて何倍かを求める問題を解いてみる①

\[
\frac{1}{2} \text{mは} \frac{5}{4} \text{mの なんばいですか。}
\]

\[
\begin{array}{c}
0 & \frac{1}{2} & 1 & \frac{5}{4} & 2 \\
\frac{1}{2} \text{m} & & & & \\
\frac{5}{4} \text{m} & & & & \\
\end{array}
\]

これも「●は■のなんばいか」なので、「●÷■」でこたえがわかりますね。

（しまい）

\[
\frac{1}{2} \div \frac{5}{4} = \frac{1}{2} \times \frac{4}{5}
\]

\[
= \frac{1}{2} \times \frac{4}{5}
\]

\[
= \frac{4}{10} = \frac{2}{5}
\]

（こたえ） ぱい
数と分数を比べて何倍かを求める問題を解いてみる②

$\frac{1}{2}$mは$\frac{3}{8}$mのなんばいですか。

\[
\begin{array}{c}
0 & \frac{3}{8} & \frac{1}{2} & 1 & 2 \\
\hline
\frac{1}{2}m & \frac{3}{8}m & & & \\
\end{array}
\]

「●は ■のなんばいか」 ⇒ ●÷□=

では、おもさでなんばいかをかんがえてみましょう。

$\frac{2}{3}$Kgは$\frac{2}{5}$Kgのなんばいですか。

\[
\begin{array}{c}
\frac{2}{3} \text{Kg} & \frac{2}{5} \text{Kg} & \frac{2}{3} \text{Kg} & \frac{2}{5} \text{Kg} \\
\hline
\frac{2}{3} & \frac{2}{5} & \frac{2}{3} & \frac{2}{5} \\
\end{array}
\]